

MATCH DAY PROGRAM



第19節

6.29 SAT
18:00 Kick Off

VS アスルクラロ沼津

MF 7 KIKUTANI ATSUSHI
菊谷 篤資



Y.S.C.C. PLAYERS

1 GK  Ryosuke SAGAWA 佐川 亮介 1993.7.17 出身地：東京都 前所属：拓殖大	2 DF  Minoru HANAFUSA 花房 稔 1996.7.30 出身地：東京都 前所属：国士舘大	3 DF  Takuya FUJIWARA 藤原 拓也 1992.12.18 出身地：徳島県 前所属：ガイナレ鳥取	4 MF  Kento DODATE 土館 賢人 1992.8.23 出身地：神奈川県 前所属：いわてグルージャ盛岡	5 DF  Haruki OSHIMA 大嶋 春樹 2000.7.11 出身地：兵庫県 前所属：中京大	6 MF  Diego TABA 田場 ディエゴ 1996.5.31 出身地：神奈川県 前所属：国士舘大	7 MF  Atsushi KIKUTANI 菊谷 篤資 1997.6.18 出身地：千葉県 前所属：FCバイエルンアルツェナウ	8 MF  Yutaro YANAGI 柳 雄太郎 1995.9.18 出身地：千葉県 前所属：明海大
9 FW  Yusei KAYANUMA 萱沼 優聖 1993.8.6 出身地：山梨県 前所属：ヴァンラーレ八戸	10 MF  Ryotaro YAMAMOTO 山本 凌太郎 1998.12.7 出身地：千葉県 前所属：横浜FC	11 FW  Jorn PEDERSEN ピーダーセン 世穂 1997.12.12 出身地：東京都 前所属：慶應義塾大	13 FW  Luqman HAKIM ルクマン ハキム 2002.3.5 出身地：マレーシア 前所属：KVコルトレイク	14 MF  Ryohki WAKIZAKA 脇坂 峻平 1998.12.27 出身地：神奈川県 前所属：新潟医療福祉大	15 MF  Yasuto FUJITA 富士田 康人 2000.12.16 出身地：福岡県 前所属：日本体育大	17 DF  Takuma HASHINO 端野 拓馬 2002.2.18 出身地：神奈川県 前所属：上武大	18 MF  Jukiya FUJISHIMA 藤島 樹騎也 1996.8.26 出身地：三重県 前所属：FCマルヤス岡崎
19 DF  Shawn VANEERDEN ヴァンイヤーデン ショーン 2004.4.16 出身地：神奈川県 前所属：横浜FC	20 MF  Yusei OTAKE 大竹 悠聖 2000.7.13 出身地：熊本県 前所属：桐蔭横浜大	21 GK  Chris TAKAHASHI 高橋 クリス 2002.1.11 出身地：埼玉県 前所属：東京23FC	22 MF  yushin OTAKE 大竹 優心 2005.7.17 出身地：新潟県 前所属：アルビレックス新潟	23 MF  Hiroto DOMOTO 道本 大飛 1998.12.6 出身地：神奈川県 前所属：Y.S.C.C. セカンド	25 DF  Shunta NISHIYAMA 西山 峻太 1989.7.25 出身地：神奈川県 前所属：国士舘大	26 DF  Hiroto OKOSHI 大越 寛人 2000.9.19 出身地：埼玉県 前所属：桐蔭横浜大	27 DF  Wataru YAMAKURA 山倉 渉 2005.7.17 出身地：東京都 前所属：アルビレックス新潟U-18
30 MF  Shuto KOJIMA 小島 秀仁 1992.7.30 出身地：栃木県 前所属：ジェフユナイテッド千葉	31 GK  Michiya OKAMOTO 岡本 享也 1995.5.17 出身地：神奈川県 前所属：FC岐阜	32 FW  Koki MATSUMURA 松村 航希 1996.5.24 出身地：兵庫県 前所属：藤枝MYFC	33 MF  Rikuto HISHIMOTO 橋本 陸斗 2005.4.2 出身地：東京都 前所属：東京ヴェルディ	39 MF  Koji OKUMURA 奥村 晃司 1998.7.29 出身地：埼玉県 前所属：ザスパクサツ群馬	50 MF  Takahiro NAKAZATO 中里 崇宏 1990.3.29 出身地：東京都 前所属：鈴鹿ポイントゲッターズ	67 FW  ONYE OGOCHEKWU PROMISE オニエ オゴチュクウ プロミス 2002.3.13 出身地：ナイジェリア 前所属：高知中央高校	

MATCH PREVIEW

“悪くはない”を越えるために。YSが向き合う現状

Y.S.C.C.にとって苦しい日々が続いている。現在4連敗。
 JFL降格の可能性がある20位がじわりじわりと近づいてきた。
 結果が良くないとはいえ、内容については悪くない。前への推進力は以前より改善され、アタッキングサードへの進入やシュート回数は増えてきている。明確な課題は決め切る力。フィニッシュの部分では精彩に欠け、得点が期待できるような場面を思うようには作れていないのが現状だ。対する沼津は現在2位と、自動昇格圏内に位置している。中山 雅史監督の下、ここまで18試合で30得点という攻撃力を武器に勝点を重ねている。前節・奈良戦は3得点で快勝し、今季ワーストの4失点で完敗した前々節・松本戦から仕切り直すことに成功した。

「意識が甘い」、「もっと自分たちにベクトルを」。
 試合後にYS横浜の選手たちが繰り返し口にしている言葉だ。チームとしての意識は統一できている。では、どうすれば意識が甘くなくなるのか、もっと自分たちにベクトルが向くのか——。より具体性が求められるフェーズに来ているのかもしれない。高い壁に直面していても、試合はやってくる。今季ホーム初勝利を果たせるか。





アスクラロ沼津

監督：中山雅史

TODAY'S EVENT

16:40~17:20

選手サイン会

【場所】ホームゴール裏



●参加選手は当日のお知らせになります

17:15頃

サインボール投げ

【場所】メインスタンド・ホームゴール裏



ピッチ内アップ入場時に選手がサインボールを投げ込みます

試合終了後

LTO活動

【場所】総合受付所横のLTO特設ブース



ホームゲーム終了後に、ニッパツ三ツ沢球技場周辺でゴミ拾いを行います。

前節の結果



第18節 2024年6月23日（日）
14:00ko ヴァンラーレ八戸



1-0



- | | | |
|---------------------|--------------|---------------|
| 31 GK 大友 竜輔 | 36 DF 中村 勇太 | 35 MF 向井 ひな太 |
| 50 GK 渡辺 健太 | 88 DF 濱 託巳 | 40 MF 沼田 航征 |
| 55 GK 武者 大夢 | 7 MF 持井 響太 | 41 MF 遠山 悠希 |
| 77 GK 朴 昇利 | 8 MF 鈴木 拳士郎 | 44 MF 柳町 魁耀 |
| 3 DF 安在 達弥 | 10 MF 佐藤 尚輝 | 19 FW 齋藤 学 |
| 13 DF 附木 雄也 | 11 MF 染矢 一樹 | 20 FW 川又 堅碁 |
| 22 DF 篠崎 輝和 | 14 MF 徳永 晃太郎 | 23 FW 津久井 匠海 |
| 26 DF 宮脇 茂夫 | 18 MF 菅井 拓也 | 27 FW 和田 育 |
| 28 DF 井上 航希 | 21 MF 森 夢真 | 33 FW 赤塚 ミカエル |
| 34 DF グスタボ マルティニリッシ | 25 MF 伊東 輝悦 | |

順位表

第18節終了時点

順位	チーム	勝点	試合	勝	分	敗	得点	失点
1	大宮アルディージャ	43	18	13	4	1	35	13
2	アスクラロ沼津	31	18	9	4	5	30	18
3	福島ユナイテッドFC	29	18	9	2	7	28	18
4	FC大阪	28	18	7	7	4	18	12
5	カターレ富山	28	18	7	7	4	21	16
6	SC相模原	28	18	7	7	4	20	15
7	ツエーゲン金沢	27	18	7	6	5	31	28
8	FC琉球	27	18	7	6	5	26	24
9	FC今治	27	18	8	3	7	20	21
10	松本山雅FC	26	18	7	5	6	30	25
11	FC岐阜	26	18	7	5	6	29	26
12	ギラヴァンツ北九州	23	18	5	8	5	15	14
13	AC長野パルセイロ	23	18	6	5	7	32	32
14	ヴァンラーレ八戸	20	18	4	8	6	15	18
15	奈良クラブ	19	18	4	7	7	21	27
16	Y.S.C.C.	17	18	4	5	9	12	23
17	ガイナレ鳥取	17	18	4	5	9	17	32
18	テゲバジャーロ崎	16	18	3	7	8	19	25
19	カマタマーレ讃岐	15	18	2	9	7	16	23
20	いわてグルージャ盛岡	13	18	3	4	11	14	39

ホームゴール裏

GOURMET MENU

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

フランクフルト	¥600	ポテト	¥400
から揚げ (大)	¥1,000	ビール	¥500
から揚げ (小)	¥600	他アルコール	¥500
牛カルビ串	¥800		
タン塩串	¥800		

あぶり屋

GOURMET MENU

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

からあげ弁当 (4~5種)	¥900
からあげ単品 (4~5種)	¥700
フライドポテト	¥600
チュロス	¥400
ビール	

ごっさむ

GOURMET MENU

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

石窯ピッツァ (3種)	¥1,100~1,400
ピザドッグ	¥500
焼き芋	¥400
ポケットサンド	¥600
ソフトドリンク	¥200~500

ぼすてりきっちゃん

メインコンコース

横浜食品



横浜蔵出し



お土産や観戦中でも食べやすい
スティックチーズケーキ!!!

GOODS INFORMATION

NEW HOMETOWN
~HT Tシャツ~ ¥2,000

背面デザインに注目!

FOOTBALL IS OUR LIFE

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

NEW
~bonerax Y.S.C.C. Tシャツ~ ¥4,000

カラー：白・黒・水色

GOODS **NEW**
~プレイヤーズフォトタオル~ ¥2,500

佐川亮介 1	柳雄太郎 8	富士田康人 15	大竹優心 22	岡本享也 31
花房 総 2	萱沼優聖 9	端野拓馬 17	道本大飛 23	松村航希 32
藤原拓也 3	山本凌太郎 10	藤島樹騎也 18	西山峻太 25	橋本陸斗 33
土館賢人 4	ピーター・セン世穂 11	ヴァンヤン・デン 19	大越寛人 26	奥村晃司 39
大嶋春樹 5	ルクマンハキム 13	大竹悠聖 20	山倉 渉 27	中里崇宏 50
田場テヲ 6	脇坂峻平 14	高橋クリス 21	小島秀仁 30	オニエオガチクワ プロミス 67
菊谷篤資 7				

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

第20節 AWAY

7.7日

ロートフィールド奈良

18:00kick off



横濱フットボール今昔～唐井直SFP～

Jリーグが未だなかった37年前。中区スポーツ少年団から育った若者たちが横浜の地に小さな種を播きました。それから37年間、横浜スポーツ&カルチャークラブ（Y.S.C.C.）は町クラブとして歩みを進め、2014年には新たに創られたJ3創設メンバーとしてプロリーグ参入を果たし、本年11年目の節目を迎えました。

Y.S.C.C.創設に関わった一人の私は、一旦は、サッカー界を離れましたが、その後Jリーグ設立と共にプロサッカークラブの強化担当、GMとして清水エスパルス、ヴェルディ川崎（東京ヴェルディ）、ジェフユナイテッド千葉、FC町田ゼルビアで経験を積み、今般Y.S.C.C.に戻って参りました。

フットボールと共に生きる年長者（Senior Football People）としてホームゲーム毎に、フットボールにいま、むかしを綴ります。

ライセンス講習会

クラブの歴史は、競技レベルでの昇格（県リーグ、関東リーグ、JFL、J3）や、組織としての改革（NPO法人化、株式会社設立）、などを経ての歩みがあります。

今年も、ルヴァンカップでJ1のビッグクラブ、FC東京をホームスタジアム、ニッパツに迎えて、クラブ新記録の観客動員で挑んだ4月17日は、歴史に刻まれる一戦となりました。

そして、現在、YS社員は、来る10月26日、松本山雅戦をターゲットに5千人集客を目指して、歴史を作ろうとこれから半年余かけての取組みをしています。

それに比べれば、地味なものではありますが、6月12日は、Y.S.C.C.にとって、プロクラブとして、サッカー界に“認知”された一日になりました。

JFA（日本サッカー協会）は、代表チームの強化、アンダーカテゴリーの育成、草の根のサッカーの普及以外にも指導者養成という大きな役割を担っています。

日本は、ドイツの指導者養成に倣って、草の根レベルから、プロまで、キッズリーダーに始まってC級、B級、A級、S級と各カテゴリー毎に分かれ段階を踏み、

それぞれ要件を満たしたコーチたちが講習を受けてライセンスを取得する。（「指導者養成講習会」とは「講習会を受講する | 指導者 | JFA | 日本サッカー協会」）

Jリーグの監督を務めるには、このS級ライセンスを保持者であることが定められており、毎年、全国から10数名から20名が受講する狭き門となっている。

今年も、中村俊輔さん、永井雄一郎さん、阿部勇樹さん、林陵平さんと錚々たる元プロ選手たちがS級を受講している。

全体で、62日程度の講習（5モジュール）と国内クラブ、海外クラブでの研修を経て、ライセンス取得となる。

その講習の一環として、クラブ訪問という行事があり、この日は、千葉県にあるJFA夢フィールドから、受講者の皆さん、しんよこフットボールパークまでバス一台チャーターし、

倉貫監督率いるY.S.C.C.のトレーニングの視察に訪れた。

先日、Jリーグより発表された23年度クラブの経営情報の開示においては、J1からJ3まで58クラブ（3月決算の2クラブを除く）の中で最小規模のY.S.C.C.にあって、攻守一体となったスタイルで、

昨年は、低迷していたチームを立て直し12位まで順位を上げ、今年もエース福田翔生（湘南へ移籍）、ストライカー佐藤大樹（町田に戻り秋田へレンタル）、

また、3月末には不動のGKであった児玉潤（コンサドーレ札幌）が抜かれる厳しいチーム事情の中で“一戦集中”をスローガンに推進力をテーマに取り組み、ここまで選手諸君の取り組む姿勢の素晴らしさ、

コーチ陣のハードワークも相まって、皆さんに評価して頂いた結果が、今般のクラブ訪問に繋がった。

練習環境についても人工芝のグラウンドでのトレーニング。

日産スタジアムのスタンドへ向かうコンクリートの橋の下のスペースで、モニター使った青空ミーティング。

決して恵まれているとは言えない“現場”の熱を帯びたトレーニングは、我々外で見ている者たちにも伝わるものがあり、そして本番のピッチの上での諦めない全てを出し切るパフォーマンス。

受講生の皆さんにも、こんなプロクラブがあること知って頂ける良い機会となった。

